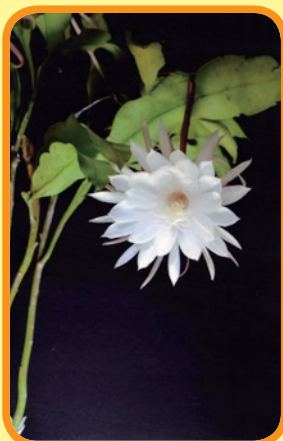


# はこだてシルバーだより



阿久津 貞夫会員



林 英男会員



島村 八恵子会員

## 写真同好会作品



栄田 武志会員



小林 邦子会員

令和元年6月号



夏号

No.119

●“手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！  
シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは  
必ず皆様のお役に立ちます。  
豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <https://hakosc.com/>

# 令和元年度定時総会

令和元年度の定時総会が、五月三十日（木）午後一時三十分より函館市芸術ホールにおいて開催されました。



山本理事長

磯事務員が総  
合同会を務め、  
始めに山本真也  
理事長より「平  
成三十年度は、  
緩やかな景気回復が続いている中  
にあつて、当地域についても弱い  
ながらも景気は持ち直しつつある  
とされているが、当センターの事  
業高及び会員の入会については厳  
しい状況が続いております。日頃  
から会員増加に向け、会員及び役  
職員によるチラシ配布、ハロー  
ワークと連携した啓発活動、新  
聞・ラジオなどマスメディアを活  
用した広報宣伝や、出張入会説明  
会に取り組み、また派遣事業につ  
いては、目標を上回り実績を伸ば  
しました。当センターを取り巻く  
環境は大変厳しい状況ではありま  
すが、会員の確保、就業拡大に力  
を入れ、高齢者が保有する能力を  
活かした就業を通じ、地域の活性

化に貢献して参りたいと考えてお  
ります」と、挨拶がありました。

次に、シルバー人材センター事  
業の振興発展に功績のあった二十  
五名の正会員表彰（会員歴十年以  
上）、一名の職員表彰が行われ、受  
賞者を代表して清水貞子さんが謝  
辞を述べられました。

続いて、来賓

の工藤壽樹函館  
市長（代理、鹿磯  
経済部次長）、  
成田昌子函館公  
共職業安定所長  
（代理、渡部茂明  
職業相談部長）  
のお二人から、  
受賞者へのお祝  
いと「生涯現役で活躍され、生き  
がいを持つことで地域に貢献され  
ているシルバー人材センターの事  
業発展に期待します」と、ご祝辞  
をいただきました。また、北海道  
シルバー人材センター連合会様よ  
りの祝電が披露されました。



渡部職業相談部長



鹿磯経済部次長

総会は、正会員の浅井伸樹さん  
が議長に選出され、続いて大坂事

務局長から正会  
員八百三十二名  
中、本日の出席  
会員百七十四  
名、委任状提出  
者六百十九名、  
計七百九十三名  
と報告され、総  
会は成立しまし  
た。



大坂事務局長



議長：浅井会員

議事録署名名人に、議長の他、山  
本理事長、阿部副理事長、栄田理  
事が指名されました。  
最初に事務局から次の議事につ  
いて提案があり、

▼報告事項  
平成三十年年度 収支補正予算  
第一号議案  
平成三十年年度 事業報告  
第二号議案  
平成三十年年度 決算報告  
監査報告



監査報告：大宮監事

大宮豊彦監事  
から監査報告が  
あった後、報告  
事項、第一、第  
二号議案及び監  
査報告は異議な  
く承認されました。

次に事務局より、  
▼報告事項  
平成三十一年度 事業計画

▼報告事項

平成三十一年度 収支予算  
以上、二件が報告され、異議な  
く承認されました。

▼第三号議案 役員を選任

役員を選任は「理事・監事選任  
選考委員会を設置し、同委員会の  
案を基に正式決定した」との説明  
があり、異議なく承認されました。  
続いて事務局より新役員の紹介  
があり、また退任する五十嵐陽子  
常務理事、相田紘司理事、遠藤充  
雄理事、山本勝太郎理事、吉田那  
美恵理事から、挨拶がありました。



令和元年度定時総会は、浅井議  
長の的確な議事運営により、報告、  
議案がすべて承認され、無事閉会  
しました。参加された皆様に感謝  
申し上げます。



# 受賞者の皆様 おめでとうございます

長年にわたり、シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあった正会員二十五名、職員一名に対して、感謝の意を表し山本理事長より表彰状及び記念品が贈呈されました。本来であれば受賞者一人ひとりに壇上でお渡しすべきところですが、時間の都合上、受賞者を代表して、正会員の清水貞子さんが壇上で受賞され、謝辞を述べられました。

今後とも、健康に充分留意され、当シルバー人材センターの発展に

ご協力いただければと思っております。受賞された皆様、本当にめどうございます。



## 正会員表彰 (入会順二十五名)

|    |             |    |            |    |          |    |            |    |            |    |             |    |          |    |            |    |            |    |             |    |            |    |          |    |            |    |              |    |             |    |                |    |             |    |           |    |                |    |            |    |            |    |              |    |             |    |             |
|----|-------------|----|------------|----|----------|----|------------|----|------------|----|-------------|----|----------|----|------------|----|------------|----|-------------|----|------------|----|----------|----|------------|----|--------------|----|-------------|----|----------------|----|-------------|----|-----------|----|----------------|----|------------|----|------------|----|--------------|----|-------------|----|-------------|
| 石橋 | 清さん (家庭内清掃) | 石川 | 昭さん (大工作業) | 小林 | 良さん (板金) | 中田 | 子さん (屋内清掃) | 寺尾 | 平さん (学校管理) | 清水 | 子さん (家事手伝い) | 福田 | 稔さん (大工) | 森谷 | 平さん (屋外清掃) | 高瀬 | 義さん (屋外雑役) | 川松 | 子さん (家事手伝い) | 高島 | 子さん (屋内清掃) | 杉本 | 正さん (除雪) | 中島 | 恵さん (屋内清掃) | 力石 | 虎次郎さん (公園管理) | 桂田 | 忠雄さん (学校管理) | 山本 | 勝太郎さん (その他の管理) | 大森 | 哲悟さん (学校管理) | 田仲 | 良子さん (除草) | 杉村 | まり子さん (屋外施設管理) | 高瀬 | 侃さん (学校管理) | 本間 | 美智子さん (除草) | 若生 | 三基男さん (屋外雑役) | 佐藤 | 紀子さん (屋内清掃) | 小林 | 直美さん (公園管理) |
|----|-------------|----|------------|----|----------|----|------------|----|------------|----|-------------|----|----------|----|------------|----|------------|----|-------------|----|------------|----|----------|----|------------|----|--------------|----|-------------|----|----------------|----|-------------|----|-----------|----|----------------|----|------------|----|------------|----|--------------|----|-------------|----|-------------|

## 職員表彰 (職員一名)

中村 佳代子さん

## 謝辞

受賞者一同を代表いたしまして、一言謝辞を述べさせていただきます。

このたびの受賞にあたりましては、誠に光栄に存じます。

この受賞は、十年にわたり多くの会員をはじめ役員皆様方のご協力の賜物であり深く感謝いたしております。

今後ともこの表彰の荣誉に恥じることはないようシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、決意を新たに努力する所存でございます。

公益社団法人函館市シルバー人材センターのますますのご発展をご祈念申し上げます、お礼のこ

とばいたします。

令和元年五月三十日

受賞者代表  
清水 貞子



## 新役員の紹介

五月三十日の定時総会において  
新役員が次のとおり決まりました。  
二年間よろしく願います。



理事長  
山本 真也



副理事長  
阿部 光輝



常務理事(就任)  
大坂 晴義



理事  
小野寺 敏子



理事  
栄田 武志



理事  
坂下 稔



理事  
竹内 鉄平



理事  
山田 美千恵



理事  
田中 晶五



理事  
吉澤 洋



理事(新任)  
平原 宜幸



理事(新任)  
鈴木 健一



理事(新任)  
野田 克治



理事(新任)  
石川 了一



理事(新任)  
歌丸 順子



監事  
大宮 豊彦



監事  
山田 けい子

## 退任理事のお知らせ

次の方々は、五月三十日をもって  
役員を退任いたしました。  
長い間シルバー事業にご尽力い  
ただき誠にありがとうございました。

・相田 紘司さん  
・遠藤 充雄さん  
・山本 勝太郎さん  
・吉田 那美恵さん  
・下浦 新一郎さん  
・五十嵐 陽子さん  
今後とも、当センター会員とし  
てよろしくお願いいたします。

## 「第八回理事会」報告

二月二十八日 開催

### ★報告事項

(1)平成三十一年度 会員継続調査  
結果について

### ★協議事項

(1)公益社団法人函館市シルバー人  
材センター職員給与規程の一部  
改正(案)について

以上、報告事項、協議事項を審  
議し承認されました。  
主な内容は次の通りです。

### ◎報告事項

●二月二十七日現在、調査対象正  
会員九百六名中、継続正会員数  
七百六十七名、未提出者十九名  
退会正会員数百二十名の予定で  
ある。三月末までにはまだ時間  
があるので、退会希望の会員に  
声をかけ、会員として残っても  
らえるように話したい。

### ◎協議事項

●職員給与規程の一部改正は、人  
事院勧告に伴い、職員の基本給  
等を見直すものである。そのた  
め市職員の月例給等の改正額等  
を参考に引き上げ額を決定し、  
新年度から適用したい。

## 「第九回理事会」報告

三月二十九日 開催

### ★報告事項

(1)平成三十年年度 事業実績報告  
(二月末現在について)

(2)平成三十一年度 長期就業会員  
について

(3)平成三十一年度 会員継続調査  
結果について

(4)平成三十一年度 事務局体制に  
ついて

(5)役員賠償責任保険加入について

### ★協議事項

(1)平成三十年年度 補正予算(案)  
について

(2)平成三十一年度 収支予算(案)  
について

(3)第二次基本計画(案)について

(4)平成三十一年度 正会員及び職  
員表彰受賞候補者(案)について

(5)公益社団法人函館市シルバー人  
材センター事務局職員就業規則  
(案)について

(6)その他

以上、報告事項、協議事項を審  
議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

### ◎報告事項



●請負は、除雪作業の事業高が減少した。また、派遣事業は就業会員の不足から、契約に対応できなかった仕事もあり十月に賃金改定はしたものの当初予定より事業高が届かなかった。

●長期就業では、サン・リフレ函館等の清掃業務、派遣のケンゆのかわについては就業希望者がいなかったため、四月以降入会の会員で対応したい。

●会員継続調査の結果、継続会員は八百二名となった。

●五十嵐陽子事務局長が三月三十一日で退職することに伴い、事務分担については、平成三十年度と同様にし、年度途中で事務分担を見直す予定である。また、四月一日付で後任として事務局長に大坂晴義氏が就任する。

●平成二十四年に公益社団法人へ移行してから役員賠償責任保険に加入しており、平成三十一年度も継続加入したい。

●平成三十年度末の広報活動で出張入会登録説明会等を新聞広告掲載及び新聞折り込みをした結果、十二名が当日入会登録の手続きを行った。

### ◎協議事項

●補正予算については、当初見込んでいた事業高に届かないこと

から、補正を行った。

●予算案は事業計画に基づき編成した。

●第二次基本計画については、総務・事業部会において協議し、修正後、計画案とした。

●表彰受賞候補者は、会員二十五名、職員一名で、総会の席上で表彰する。

●就業規則は、労働基準法改正に伴い雇用環境の整備等が必要となり改正するものである。

●事務局の営業時間を午前九時から午後五時十五分までとする。

## 「第一回理事会」報告 四月二十五日 開催

### ★報告事項

(1) 正特会員及び賛助会員の入会について(平成三十一年一月～三月)

(2) 事業運営状況報告について(平成三十一年一月～三月)

① 会務報告

② 事業実施状況報告

(3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

### ★協議事項

(1) 平成三十年度 事業報告(案)について

(2) 平成三十年度 収支決算(案)

について

(3) 監査報告について

(4) 理事・監事選任選考委員会について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

### ◎報告事項

●三月三十一日現在では正特会員九百七名、賛助会員五十八団体となっている。

●請負事業は前年度比九十五・四％の二億八千四十一万円、派遣事業は前年度比百四・五％の二千七百六十二万円となった。その結果、全体の事業実績は前年度比九十六・一％の三億八千三百円となった。

### ◎協議事項

●平成三十年度事業報告、収支決算について、監査の結果、適正であると報告された。

●役員改選期であることから、理事・監事選任選考委員会の設置及び委員候補者の承認を得た。

## 「第二回理事会」報告 五月三十日 開催

### ★協議事項

(1) 役員候補者について

以上、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

●候補者については、理事・監事選任選考委員会の長嶋正一委員長から、選考経過などを含め報告された。なお、承認された候補者は、定時総会の第三号議案に提案されることを確認した。

## 「第三回理事会」報告 五月三十日 開催

### ★協議事項

(1) 理事長の互選について  
(2) 副理事長の互選について  
(3) 常務理事の互選について  
(4) HPアドレス変更に伴う登記事項(案)について

以上、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

●理事長、副理事長には前任の山本真也理事長、阿部光輝副理事長を、常務理事には大坂晴義理事で承認を得た。

●HPアドレスはセキュリティ機能強化のため変更し法務局に登記したい。

\*表紙参照

## 安全・適正就業委員会コーナー

### 平成三十年度 第四回委員会報告

三月八日（金）に開催し、報告事項二件と協議事項二件を審議し、委員会終了後に自動車運転就業委員（四名出席）との懇談会を開催しました。

#### ◎平成三十年度事故発生状況

三月七日現在で、傷害事故は一ヶ月以上の入院を伴う重大事故二件を含む七件（昨年度五件）、賠償事故七件（昨年度七件）、その他の事故八件（昨年度五件）が発生し、合計では昨年度より五件多い二十二件で、ここ五年間では最も多い件数となりました。

#### ◎平成三十年度安全・適正就業推進実施報告

- ①安全・適正就業委員会を四回予定通り開催しました。
- ②安全標語を募集し、応募九十二作品の中から審査し、最優秀賞一点、優秀賞四点を安全就業推進大会で表彰しました。
- ③平成三十年八月十七日（金）、安全就業推進大会を函館市芸術ホールで開催しました。参加者百二十六名（昨年度百十五名）。
- ④安全巡回パトロールを、市内六ヶ所において抜き打ちで実施し、

就業実態の把握と事故防止の徹底を図りました。

- ⑤安全講習会・技能研修会を六講座開催しました。
- ⑥機械除草班及び自動車運転就業会員との懇談会を開催し、事故防止の意識向上を図りました。
- ⑦安全・適正就業委員会だより（十三号、十四号）を発行しました。

#### ◎平成三十一年度

##### 安全・適正就業推進計画

- ①安全・適正就業委員会の開催
- ②安全就業推進大会の開催
- ③安全標語の募集
- ④安全巡回パトロールの実施
- ⑤職種別就業会員との懇談会の開催
- ⑥安全・適正就業委員会だよりの発行（年一回夏・冬）
- ⑦新入会員登録説明会における安全就業の徹底（毎月一回実施）
- ⑧各種研修会等における安全指導の実施（随時）
- ⑨事故届出の徹底

#### ◎機械除草作業の安全基準の見直しについて

現行の「函館市シルバー人材センター機械除草作業事故防止基

準」の改正について協議しました。

#### ◎自動車運転就業会員との懇談会

平成三十年度の自動車運転業務就業員による事故四件（バック時の接触事故二件、右折時と左折時の接触事故各一件）について、その事故発生状況と事故原因について話し合いました。

その結果、思い込み運転による事故が多いことから、もっと安全確認を徹底しながら運転すべきであるとの指摘がありました。

### 平成三十一年度 第一回委員会報告

四月十九日（金）に開催し、報告事項二件と協議事項二件を審議しました。

#### ◎平成三十一年度事故発生状況

四月十八日現在で事故発生件数はゼロである。

#### ◎機械除草作業事故防止基準について

改正された「函館市シルバー人材センター機械除草作業事故防止基準」の報告があった。

#### ◎令和元年度安全標語の募集

一作品あたり二十五文字以内で募集する事としました。

#### ◎安全・適正就業委員会だより 第十五号（六月中旬発行予定）の掲載内容について協議しました。

令和元年6月7日（金）に開催した第2回安全・適正就業委員会にて48名112作品の中から、下記の通り選ばれました。

#### 令和元年度 安全標語 入選作品

- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| ○最優秀賞「安全は 確かめ合って 事故はなし」 | 畑澤 國弘 会員 |
| ○優秀賞「一人より みんなで声かけ 安全確認」 | 橋本 勝夫 会員 |
| 「これくらい手抜き妥協は事故をよぶ」      | 古伯 幸夫 会員 |
| 「ベテランと思う心が事故を呼ぶ」        | 高橋 喜幸 会員 |
| 「自信と過信は紙一重、意識を込めて再確認」   | 高橋 厚子 会員 |

## 令和元年度 安全就業推進大会 開催のお知らせ

日時：令和元年7月19日（金）午後1時30分から 場所：函館市芸術ホール



## 新常務理事兼事務局長

を迎えて

五月三十日開催の定時総会で、五十嵐陽子常務理事の後任として、大坂晴義氏が理事として選任され、引き続き開催の理事会で常務理事に就任されました。

新常務理事のもと職員一丸となつて頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

## 常務理事兼事務局長就任挨拶

大坂 晴 義



この度、四月一日付けで函館市シルバー人材センターの事務局長に就任し、

五月三十日の定時総会において常務理事として承認いただきました。

責任の重大性にかんがみ大変緊張しているところであります。もとより浅学非才の私ではあります。が、誠心誠意、最善を尽くす所存です。よろしくお願ひいたします。この機会に皆様方には、平素から何かとご支援、ご協力を賜っておりますことについて厚く感謝申

し上げる次第です。

高齢化社会が急速に進んでいる現在、当センターの役割は益々重要となつてきており、より一層地域に根ざした信頼されるセンターとなることが求められております。微力ではありますが、事務局職員とともに一丸となつて頑張つていきたいと思つておりますので、会員の皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 事務局長退任



平成二十八年四月より当センター初の女性事務局長であつた五十嵐事務局長が平成三十一年三月三十一日をもって退任いたしました。三年間ありがとうございました。

これから会員の一人として、函館市シルバー人材センターに関わっていかれますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

# 会員厚生部会コーナー

平成が終わり、令和と元号が変わりました。

会員厚生部会も令和元年度は幹事の任期満了による改選期となり、部会長一名をはじめ、副部会長三名と幹事若干名を加え、新たな体制となります。

六月二十四日(月)に第一回目の幹事会を開催する予定で、今年度の活動を決定すると共にレクリエーション事業である旅行会等の行事について協議をする予定です。

会員の福利厚生増進と相互の親睦を深めるために、会員の皆さんに少しでも楽しんでもらえるように企画を提案していきたいと思つております。

しかしながら、最近の会員減少傾向に伴い各種行事への参加者も減少の一途をたどっております。美味しい食べ物、思い出に残る観光を取り入れつつも、会員の皆さんが参加しやすい会費になるように、毎年話し合いを重ねてきました。本年度も同様に検討をする予定です。また、例年実施しております旅行会、会員の集い、新年懇

親会につきましても、内容を見直すなど、新時代の楽しみ方を会員厚生部会で考えていきたいと思ひます。

旅行会などの詳細が決まり次第地域班を通して皆さんに配付いたしますので、それまで今しばらくお待ち願ひます。

また、会員の皆さんの色々なアイデアで、多くの方の賛同を得るような楽しい企画を考えたいと思ひますので、どうぞ皆さん今後ともお誘ひ合わせの上、行事へ参加いただきますようお願い申し上げます。



## 令和元年度 研修会開催について

当センターでは、会員の資質向上及び就業適正判断のため、研修会を開催しております。

今年度初回は、五月二十三日

（木）に機械除草新人研修会を十一名の希望者を対象に実施しました。

安全に配慮した機械除草作業についての講話及び実



務を行い、その後作業現場の見学をすることにより実践に対する意識を高めました。

また、五月二十八日（火）に除草研修会を三十七名の希望者を対象に実施しました。

当日は風も強く、大変な中、グループに分かれ、根から取る除草の仕方を説明し、新人会員には鎌の研ぎ方を講義しました。

いずれも、研修に参加された会員の方は、今回身に着けた知識を基に頑張ってくださいと思います。

## 会費納入について

継続調査において令和元年度も継続された方で、年会費（二千元）をまだ納めていない方は早急に納めてください。

年会費は、仕事の有無にかかわらず、五月末までに納めることになっております（会費規程第三条）。事務局で納入することも可能で、その際手数料はかかりませんのでご利用ください。

どうぞよろしく願います。

### ◆配分金支払日◆

|     |          |
|-----|----------|
| 五月分 | 六月二十日（木） |
| 六月分 | 七月十九日（金） |
| 七月分 | 八月二十日（火） |
| 八月分 | 九月二十日（金） |



謹んでお悔やみ  
申し上げます。

星田 俊さん（七十六歳）

11地区2班 4月13日

## 営業時間変更のお知らせ

令和元年六月三日より、事務局の営業時間に変更となりました。朝九時より午後五時十五分までとなります。

時間外では、事務局の電話は留守番電話となりますので、ご注意ください。

また、入会時にお渡ししている携帯電話番号は、緊急時に使用することが原則となっております。

緊急を要しない件は、留守番電話に吹き込みをするか、または翌営業日に改めてお電話ください。

ご協力をよろしくお願いいたします。



## し ぶ や わ

年号が変わり「令和」に。新しい年号にはもっと明るいイメージを期待していた。命令・法令・辞令など、上から目線の管理社会を思わせる。一瞬、現役時代がよみがえった。でも長く親しんできた和の字が帰ってきたのは嬉しかった▼聞くところによると、過去の元号は中国の古典に由来していて今回は初めて日本の古典なら誰でも知っている万葉集が典拠とされたとのこと。万葉集は天皇や皇族貴族だけでなく防人や農民まで幅広い階級の人々が日々の喜怒哀楽を詠んだ国民的歌集である。そう思うと、子供の頃遊んだ百人一首が浮かび、まさに令和こそ民衆が主体。我々庶民が出番の人間味ある世の中を期待せずにはいられない。誰しもが暮らしやすい幸せな時代を願うと共に、平和を希求する世界の人々からも見本となることを望みたい

▼我々シルバー世代は、昭和・平成と時代の変化を駆け巡ってきた。終わりければ全て良しのたとえ。この令和を自身の人生総仕上げの時としたいものです。

（T・T）